



青少年を育てる 小美玉市民の会



納場保育園 四季の里 芝生広場にて



青少年を育てる
小美玉市民の会
会長 篠根 捷應

未来ある青少年のために！

7月6日昼放送のマッサンを見ていて涙が止まりませんでした。私は信州の生まれ育ちですが戦争は知りません。しかし長兄は昭和17年に出征しています。軍隊へ送り出す父母の想い、戦場へ向かう兄の想い、まさにあのドラマのとおりだと切実に感じました。親子を理不尽に引き離し、二度と会えるか、会えぬかもわからない。召集令状を本当にありがたく受け取ったでしょう。死を覚悟でわが家を出て行く青年の心情は筆舌に尽くし難いところです。

7月8日の放送では一馬の戦死の報が届きました。こうならなければいいかと祈る思いでおりましたが、叶いませんでした。後日届いた骨ツボの中には名前の書かれた紙切れ一枚です。太平洋戦争で亡くなられた日本の軍人・民間人を含む数は310万人とされています。何という残酷な悲劇でしょう。

いまこの平和な時代にこんなことを語るのには、時代錯誤といわれるかも知れませんが、そうではありません。世界各地で戦争は続いています。日本もその動向に少なからず翻弄されています。改めて私達は未来ある青少年の幸せな道程を築きあげていかなければならないと思います。そのために青少年を育てる小美玉市民の会は、市民総ぐるみで、力を合わせて頑張ってまいります。青少年の未来のために。

寄稿



社会福祉法人 仲田会
認定こども園納場保育園
理事長 萱場 良江

当法人「仲田会」は社会福祉法人として旧美野里町において乳幼児の保育施設・学童保育・高齢者のデイサービス事業を行っております。

『思いやりの心をもって、人の役に立つ人間であること、人が人として正常な社会人になるように』、生涯にわたる人間形成の基礎を培う乳幼児期の育成と幼児教育・健康な体、そして健康な心が育つ事を基本とし法人理念を掲げています。

四季折々季節を感じる日本の行事や食文化の体験、地域の方、祖父母やパパ・ママとのふれあい遊びなど、様々な方々との触れ合いの中で自立心と思いやりの心が培われます。

子どもたちの笑い声に親も子も祖父母も嬉しそう。皆の笑顔に世代を交えた行事を行う職員も満足。地域の方々に助けられての福祉事業、この小さなコミュニティの輪が広がるよう今後も励んで参りたいと考えております。

◎地域共生社会の実現

高齢者（デイサービス）との交流
お神輿を担いで地域の神社巡り
市の文化祭での親子コーラス
卒園生との同窓会・二十歳を祝う会
思い出サロン（シニアの会）

◎歴史と伝統を重んじながらも

新時代の変化に対応する
季節に合わせた行事食（五節句）
餅つき大会 クリスマス発表会
雛祭り集会で日本舞踊発表
茶道教室（浴衣着用）

◎地域・家族すべての人たちに

とってハッピーな環境を
電車に乗って親子遠足
おやじの会主催のパパフェスタ
三世代交流 親子登山 夏祭り
花火大会 運動会 親子お茶会



▶高齢者との交流



▶運動会



▶夕涼み会

▶おみこしワッショイ

あなたの美しい心は みんなの模範となります

善行青少年表彰



総務部会

当会では、市内の学校や団体からの推薦を受け、人助けや思いやりをもった行動・環境の美化活動等、小さな活動や継続的に物事に取り組んでいるなど、賞賛に値する善行に対して表彰を行っています。

令和8年度は小川南中学校2年生3名と美野里中学校3年生1名を表彰しました。皆さんには今後も善い行いを継続していただき、その行動が学校全体へと波及することを期待しています。

善行内容

○小川南中学校2年生 ^{なつか} 名塚 莉杏さん、^{はやし} 林 芹奈さん
公園の草刈りを行っていた地域の方に声をかけ、約1時間作業を手伝った。

○小川南中学校2年生 ^{はやし} 林 芹奈さん、^{ゆもと} 湯本 宜愛さん
小川総合支所前の銀行ATM付近で体調不良者を介抱し、消防署へ連絡した。

○美野里中学校3年生 ^{かわしま} 川島 夏輝さん
弟から転んでけがをした児童の話聞き、すぐに現場へ向かった。現場には頭から血を流している児童がおり、早急な対応が必要と思われたため、納場小学校へ連絡をした。同校職員が呼んだ救急車が来るまで、児童へ付き添った。

ご出席いただきありがとうございました

令和 8 年度総会

令和 8 年 5 月 30 日(土)に小川文化センターアピオスにて総会を開催しました。

議事開始前には、小川南中学生 3 名、美野里中学生 1 名を善行青少年として表彰しました。

当日はご来賓の方々をはじめ、多くの各行政区長、住宅管理者、会員の皆様にご出席いただき、盛大に開催することができました。

公私共にご多忙の中、ご出席いただいた皆様ありがとうございました。



令和 8 年度の主な事業予定

■総務部会

- ・あいさつ運動
- ・青少年健全育成標語募集

■健全育成部会

- ・子ども議会

■家庭部会

- ・ファミリークッキング

■広報部会

- ・広報紙発行

■地域 7 支部

- ・イベント
- ・あいさつ運動
- ・防犯パトロール など

令和 7 年度 青少年を育てる小美玉市民の会 収支決算報告書

収入額 2,999,344円 支出額 2,839,499円 差引残高 159,845円

収入の部

項 目	決算額(円)	内 容
会費	1,597,600	1世帯200円×7,892戸、賛助会費等
補助金	1,240,000	小美玉市より
繰越金	160,299	前年度繰越金
諸収入	1,445	預金利子
計	2,999,344	

支出の部

(令和 8 年度へ繰り越し)

項 目	決算額(円)	内 容
会議費	28,320	役員会費等
事務費	89,586	郵送代、事務用品代等
総務部会費	440,461	立志記念品・善行青少年表彰 健全育成標語記念品代等
家庭部会費	80,237	ファミリークッキング材料代等
健全育成部会費	159,517	子ども議会記念誌印刷代等
広報部会費	440,963	広報紙印刷代(2回分)
支部活動費	1,593,723	小川北支部 240,000円 小川南支部 240,000円 羽鳥支部 240,000円 竹原支部 193,723円 堅倉支部 200,000円 納場支部 240,000円 玉里支部 240,000円
旅費	1,432	青少年健全育成推進大会 軽油代
負担金	5,260	水戸地区青少年育成市町民会議 負担金
計	2,839,499	

当会の健全育成を担う青少年の育成を図ることを目的に、市民総ぐるみの運動として、関係団体と連携しながら、各種事業を展開しています。これらの事業は、市民の皆様をはじめ、本会の趣旨に賛同していただいた支援者の厚いご賛助や、お礼申し上げます。併せて、行政並びに住宅管理者の御礼申し上げます。

ご参加ありがとうございました！

ファミリークッキングを開催しました

7月26日(日)に四季健幸館 浅美運輸Spaでファミリークッキングを開催しました。

この事業は、講話や家族との食事作りを通して、朝ごはんの大切さや家族そろって食べる楽しさを知ってほしいという思いから実施しています。

今回は、鮭おにぎり・ベーコンポテト春巻き・ブロッコリーとナッツのチーズサラダ・フルーツ牛乳寒天に参加してくれた8組26名のご家族と協力して作りました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

家庭部会



7支部で地域に合わせた活動を実施しています

納場支部で学校の稲作事業を支援しました

市民の会には、小学校・義務教育学校の学区ごとに7つの支部が設置されており、各支部ごとにイベント、あいさつ運動や防犯パトロールを学校・子ども会・地域コミュニティと協力しながら実施しています。

納場支部では、5月13日に納場小学校の子ども達の稲作事業を支援しました。市民の会のほか、PTA、名友会(元納場小PTA・学校OBの団体)、JA等も協力し、参加した4・6年生の田植えをサポートしました。も稲刈りや脱穀の支援等を行う予定です。

その他の支部でも、地域ごとに青少年への支援活動を行っています。



青少年を育てる 小美玉市民の会 広報紙<第36号>

発行日 令和8年8月31日
発行 青少年を育てる
小美玉市民の会
責任者 会長 篠根 捷應
連絡先 事務局 小美玉市
教育委員会生涯学習課
TEL 0299-48-1111
FAX 0299-48-1199

夏休み入り後、間もなくの梅雨明け宣言直後から、今年、猛暑の上新名称として決定した最高気温40度以上の酷暑日が連日続き、県内では7月21日に熱中症での死亡が、2名と発表された。大変危険な夏が予想され、一層の身を守る対策が迫られる。また、水難事故が心配、全国的な学校のプールの減少で、中学校の22%強で水泳授業が無いとの事、ある学校のテレビインタビュアーでは、多くの生徒が泳げないという現実。

一方、海水浴場の開設中止、県内でも7月19日付茨城新聞に、鉾田・大竹海水浴場の開設中止、『大砂浜、再生困難』大量の砂投入も流出とあるが、水と触れ合う機会は守りたい。

〈広報部会 相島 清〉

編集後記